

ドッチビー ルールブック (案)

2019年 4月5日

文責：SEBONE

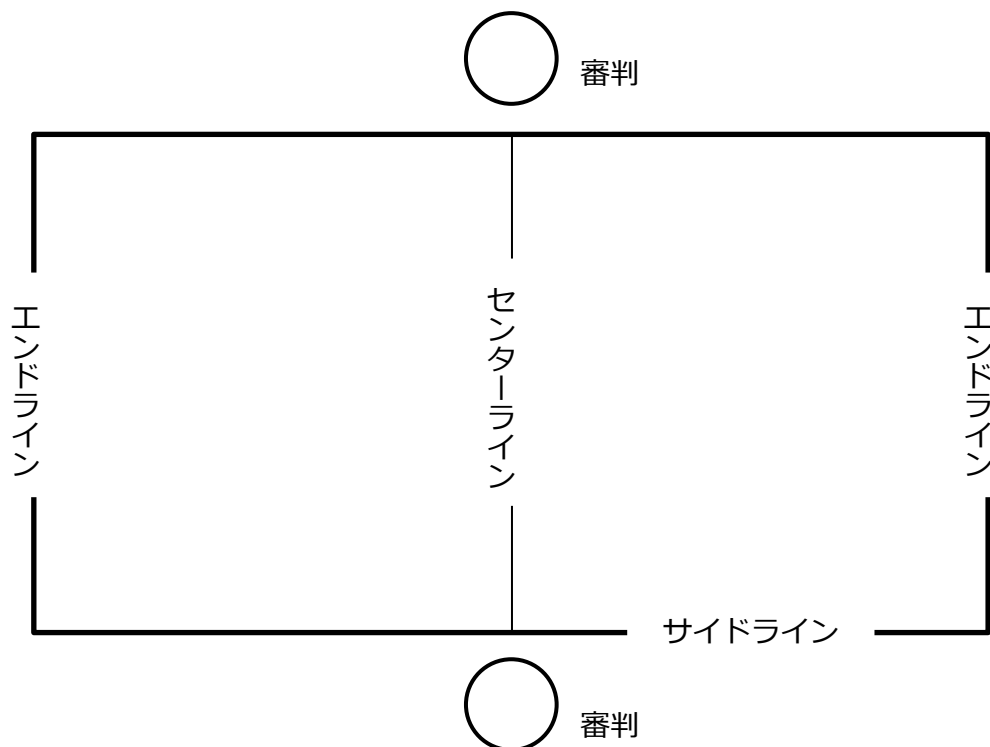
※自分たちの試合が行われる 1 試合前に審判をするので、1 試合前の開始 10 分前に必ず受付にいるようにしてください。審判をするのを忘れた場合 1 回目は注意、2 回目は失格となりますので注意してください。

審判はチームの代表者 2 名が行ってください。審判の際はこのルールブックをもとにして試合を進行してください。

・ 試合開始後 10 分を過ぎても出場団体が現れなかった場合は失格とする。

【コート図】

・ コートの大きさは、バレーボールのコートの大きさに準ずるものとする。



☆基本事項

- ・内野6人+外野2人の8人制（登録できるメンバーは1チーム8人から13人）。
- ・1試合10分。
- ・トーナメント方式。
- ・**フリスビーは始めの3分は1枚、残り7分となったところで試合開始時にフリスビーを持っていなかったチームの内野に1枚追加し残り7分からは2枚で試合を行う。**
- ・最初にじゃんけんで勝利したチームがフリスビーコートどちらかを選ぶ。
- ・**ドッチボールと異なり、外野はサイドからも投げることが出来る。**
- ・最初の外野は最初に当たった内野と交代する（最初の外野は内野を当てなくてよい）。
- ・外野は常に最低2人いること。
- ・外野が相手チームの内野を当てたら、当てた本人が内野に戻る。ただし、このルールは外野の人数が3人以上のときのみ有効とする。（外野が2人の時に当てていたとしても、内野に戻ることができない。）
- ・相手が投げて、地面に落ちていないフリスビーに当たったり、取り損ねたりしたら、アウトとなる。ただし、味方がそれをノーバウンドで取った場合はセーフとする。
- ・ライン上に落ちたフリスビーで、どちらのコートにあるか迷われるときは、両チームともに拾ってよい。
- ・選手の交代は負傷等でやむをえない場合のみとする。
- ・試合の妨害となる出来事が起こった場合は、審判の判断でそのアウトを無効とする。

☆主なルール

以下の場合、当たったフリスビーはセーフとし、かつ相手側から再開する。

- ・投球時、捕球時にラインを踏んだ場合。
- ・内野・外野に関わらず、相手コートにあるフリスビーをかき寄せた場合。

☆禁止事項

以下の行動をした場合は失格となる場合があるので注意して下さい。

- ・相手チームや審判に暴言や暴力をした場合。
- ・審判の指示に従わない場合。
- ・故意に相手にケガをさせた場合。

☆勝敗の決め方

- ・試合終了時の内野人数をそのチームの得点とし、得点の高い方のチームを勝者とする。
- ・最初にいた外野が内野に戻っていないとき（試合終了時まで内野が1人も当たっていないとき）、そのチームの得点は内野人数+2点（8点）とする。
- ・同点の場合はサドンデス方式（内野6人・外野2人の状態から先にアウトを取ったチームの勝ちとすること）を採用する。サドンデスの際、フリスビーを両チームが1枚ずつ持った状態で始め、制限時間は2分とする。2分経って決まらない場合はじゃんけんで勝敗を決める。

☆上記にないルール

両チームの合意があれば、その場限りの特別ルールを認める。ただし、登録していない選手の出場、及び試合時間に関する特別ルールは認めない。また、それらを行ったことによる影響について、大学祭実行委員会は一切責任を負わない。